

# 平成27年度 五泉市総合的な学習部活動報告

部長 川上 弘宣

## 1 研究主題

地域巡検活動や授業研究を通して、各校の総合的な学習の充実を図る。

## 2 研究の概要

- (1) 地域巡検 ～五泉の湧き水実地見学～(6月)
- (2) 公開授業事前検討会(9月)
- (3) 公開授業実践(10月)

## 3 研究の実際

### (1) 地域巡検 ～五泉の湧き水実地見学～(6月)

五泉南小の羽生校長先生に講師をお願いして、実地見学に出かけた。五泉市町屋地区の用水路を覗くと、水底の砂が揺れ、地下から水が湧き出ている。しばらくあぜ道を歩き、噴水のように湧き水が吹き出ている場所もあった。水温が低いので田んぼに直接入れず、しばらく貯めておく水路も見ることができた。次に、村松地区で大量の湧き水が滝谷川に注いでいる様子を見学した。その後、「大蛇池」と呼ばれる、湧き水が作った池も見学した。一説には新潟白山神社の大蛇伝説とも縁があるらしい。郷土資料館の学芸員を訪ね、その知人の方を紹介してもらってようやく辿り着いた池だそうだ。よく澄んだ水は、本当に大蛇が住んでいそうで、とても神秘的だった。生きた教材資料を自分の「足」で掘り起こすという、総合的な学習の原点を学んだ思いであった。

### (2) 公開授業事前検討会(9月)

総合部員全員が当事者意識をもって参観できるように、授業者から授業のアウトラインのみを提案いただき、部員全員で指導案を立案した。

### (3) 公開授業実践(10月) 「守ろう！ふるさと五泉の水環境」

授業者 五泉市立村松小学校 阿部純延教諭、坪井沙織教諭

本時では、学習発表会に向けて、「ミニ発表で思いを分かりやすく伝えよう」がテーマとして示された。子どもたちは、グループごとに発表練習と改善点の検討を行った。授業の後半では、全員が一つの教室に集まり、発表し合った。そこでは、これまで子どもたちが調べてきた五泉の水のすばらしさ、トゲソや指標生物の紹介、滝谷川の水質検査の結果、汚れの原因が家庭からの排水であること、きれいな川にする方法などが示された。どのグループも、絵や実物を示したり、劇やクイズなど発表方法を工夫したりして、とても分かりやすいものだった。発表が終わる度に、「ポスターが見やすい」「動作が入っているのがよい」などのよさについて聞いていた子どもたちから出された。ゲストティーチャーの中村様からは、「同じ川でも上流と中流・下流では水質がちがう。どこを調べたのかははっきりと示すとよい。」などの改善点を教えていただいた。



## 4 成果と課題

今年度の実地見学と授業研究は、五泉の水環境の素晴らしさを見付けたり、子どもたちから教えてもらったりできる有意義なものであった。五泉の「ステキ」をたくさん見付け、「ふるさと五泉」に愛着と誇りをもつ子どもを育てたいとの思いを改めてもつことができた。